

平成 3 0 年 9 月 1 9 日

公益社団法人京都市観光協会
(企画推進部 213-1212)

京都市観光協会がDMOとして本格稼働！ 法人向けホームページを本日開設します。

(公社)京都市観光協会は、観光庁からDMO登録法人の認定を受け、観光地経営の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として機能強化を図っています。本年4月には、(公財)京都文化交流コンベンションビューローが実施してきたインバウンド事業の移管が完了し、6月に開催した通常総会では今後3ヵ年の経営戦略を発表いたしました。

また、これらの取組について報告し、今後のDMOの在り方について有識者から提言を受けるシンポジウムを昨日開催し、今後の事業方針や新たに作成した法人ロゴマーク等について発表したところです。

そして、本日、法人向けのホームページを新たに開設いたしました。同ホームページを通じ、当協会の事業紹介はもとより、会員をはじめとする観光関連事業者のビジネス展開に寄与する情報の発信を積極的に行い、事業者支援を通じた京都観光の更なる振興を図ってまいります。

記

京都市観光協会法人向けホームページの概要

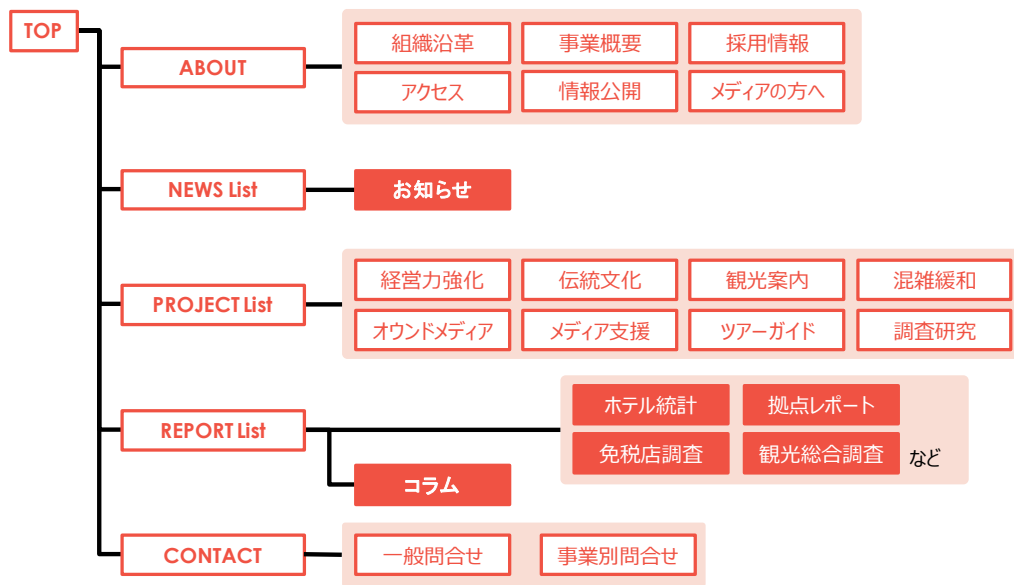
- 1 アドレス <https://www.kyokanko.or.jp/kaiin>
- 2 開設日時 平成30年9月19日(水)午後3時(予定)
- 3 内 容 これまで詳しい情報を掲載できていなかった京都市観光協会の事業について、具体的な活動内容を伝えるページを新たに設けるとともに、調達情報やセミナー等の募集情報をわかりやすく整理することで、協業提案のお問合せやイベントへの参画を促します。

また、外国人宿泊状況調査などの各種調査結果の充実に加えて、京都観光の課題について分析したコラムの掲載も行います。

※観光客向けの観光情報は、京都観光公式 WEB サイト「京都観光 Navi (<http://kanko.city.kyoto.lg.jp/>)」に順次統合を予定しています。



法人向けホームページ画面イメージ



法人向けホームページの構成

【参 考】

1 京都市観光協会ロゴマークについて

(1)趣 旨 京都市観光協会のブランディング強化を行うにあたり、従来の徽章とは別に、法人としてのロゴマークを新たに作成。法人向けホームページや名刺、印刷物、ポスター等で使用予定

(2)デザイン 「京」の文字をモチーフに、市民、観光客、事業者等との交わりを、京都市観光協会が生み出していくことを「京都市の伝統産業」の一つ「京くみひも」によって表現。太陽によって一日が「アケる」色といわれる「赤」をコンセプトカラーに採用



ロゴマーク（新規作成）



左：門川大作 京都市長
右：柏原康夫 京都市観光協会会長



徽章

2 京都市観光協会DMO発足記念シンポジウム開催結果について

(1) 日 時

平成30年9月18日（火）午後2時30分～午後6時 シンポジウム
午後6時10分～午後7時30分 会員の集い

(2) 場 所

ウェスティン都ホテル京都 瑞穂の間

(3) 参加者

京都市観光協会会員，京都文化交流コンベンションビューロー賛助会員等
約600名

(4) 次 第

- ア 主催者挨拶（午後2時30分～）
柏原康夫 京都市観光協会会長
- イ 来賓挨拶（午後2時40分～）
門川大作 京都市長
田端 浩 観光庁長官（代理：高科 淳 観光庁審議官）
寺田一博 京都市会議長
- ウ プレゼンテーション（午後3時～）
糟谷範子 京都市観光政策監
室 博 西日本旅客鉄道株式会社執行役員鉄道本部営業本部長
高畑重勝 公益社団法人京都市観光協会専務理事
- エ 記念講演（午後4時10分～）
「世界基準を目指して京都が変わらねばならないこと」
デービッドアトキンソン 株式会社小西美術工藝社社長
- オ パネルディスカッション（午後4時50分～）
「京都市版DMOの使命とその役割」
モデレーター：若林靖永 京都大学経営管理大学院教授

パネラー： 門川大作 京都市長
 松坂浩史 文化庁地域文化創生本部事務局長
 矢ヶ崎紀子 東洋大学国際観光学部教授
 デービッドアトキンソン 株式会社小西美術工藝社社長
 北原茂樹 一般社団法人日本旅館協会会長

- (5)主 催 公益社団法人京都市観光協会
 (6)共 催 京都市
 (7)協 力 文化庁地域文化創生本部，公益財団法人京都文化交流コンベンションビューロー
 (8)後 援 観光庁，京都商工会議所



柏原会長



門川市長



高科審議官



寺田議長



糟谷政策監



室本部長



高畑専務理事



アトキンソン氏



若林教授 矢ヶ崎教授 アトキンソン氏 門川市長 松坂事務局長 北原会長



3 DMO登録法人について

地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として、多様な関係者と協同しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人。

(公社)京都市観光協会は、平成29年11月の第1期認定時に登録されており、平成30年7月31日時点で、日本全国のDMO登録法人数は122に達している。

DMOは、Destination Marketing/Management Organization の略